

令和8年度独立行政法人国立高等専門学校機構 長岡工業高等専門学校 事務職員採用試験案内

1. 採用予定職種等

- (1) 職 種 事務職員（常勤）
- (2) 所 属 長岡工業高等専門学校 事務部
- (3) 職務内容 総務、広報、人事、財務会計、教務、入試、学生支援、研究協力、国際交流等の一般事務
- (4) 採用予定数 2名
- (5) 採用予定日 令和9年4月1日

2. 受験資格

- (1) 昭和56年（1981年）4月2日以降に生まれた者で高等学校以上を卒業した者
※長期勤続によるキャリア形成を図るため（労働施策の総合的な推進並びに労働者の雇用の安定及び職業生活の充実等に関する法律施行規則第1条の3第1項第3号イ）。
- (2) 常勤職員として1年以上勤務できる者であって、勤務に支障のない健康状態である者
ただし、次の者は試験を受けられません。
 - ① 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終えるまでの者又はその刑の執行猶予の期間中の者その他その執行を受けることがなくなるまでの者
 - ② 懲戒免職又はこれに相当する処分を受けたことのある者で、その処分の日から2年を経過していない者
 - ③ 日本国籍を有しない者で永住者等日本国内における活動に制限のない在留資格を有しない者

3. 応募手続

- (1) 応募期限 令和8年12月16日（水）【17時必着】
※ 応募受付終了後、第一次選考合格者に本校から受付確認票（兼受験票）を送付し、試験の日程・集合時間等についてお知らせします。また、必要に応じて電話又は電子メールにより連絡を行います。
- (2) 応募書類
 - ① 履歴書（本校指定様式（本校ホームページよりダウンロードしたもの）、写真添付）
 - ② 職務経歴書（職務経験がある方のみ。A4サイズ 任意様式）
 - ③ 職務に関する資格・免許があればその写し
 - ④ 小論文
 - ⑤ 誓約書（本校指定様式（本校ホームページよりダウンロードしたもの）

※応募書類に含まれる個人情報は適切に管理し、採用関係事務のみに資料します。

※応募書類は返却しませんので、ご了承ください。

(3) 提出方法

- ・応募書類を PDF 形式で作成してください。
- ・応募書類は、指定のファイル名を付したうえで、下記のメールアドレス宛に提出してください。

・メール件名は、「事務職員応募_氏名」としてください。

・ファイル名は、以下のとおりとしてください。

①履歴書：「提出日_氏名_履歴書」（例：261001_高専太郎_履歴書.pdf）

②職務経歴：「提出日_氏名_職務経歴書」

③職務に関する資格等写し：「提出日_氏名_資格等写し」

④小論文：「提出日_氏名_小論文」

⑤誓約書：「提出日_氏名_誓約書」

※メールでの提出が困難である場合は、「簡易書留」にて郵送又は持参してください。

（持参の場合は、平日 8 時 30 分から 17 時）

なお、封筒の表に「事務職員応募書類在中」と朱書きしてください。

書類提出先及び問い合わせ先

〒940-8532 新潟県長岡市西片貝町 888 番地

長岡工業高等専門学校 総務課人事係

電話：0258-34-9313 E-mail：jinji@nagaoka-ct.ac.jp

4. 選考方法及び内容

選考の方法及び内容については、日本語による出題とし、次のとおりとします。

選考方法			選考内容
第一次選考	書類選考		履歴書、職務経歴書、小論文
第二次選考 ※第一次選考 合格者を対象 に実施	基礎教養（45 分） 事務能力（10 分）	令和 9 年 1 月 26 日（火） 長岡工業高等専門学校	・社会人としての基礎教養 ・業務に必要な事務能力
第三次選考 ※第二次選考 合格者を対象 に実施	面接試験	令和 9 年 2 月 15 日（月） 長岡工業高等専門学校	個別面接

※詳細は各選考の合格者にメールにて通知します。

5. 選考結果の通知

選考結果は、それぞれの選考終了後、文書又はメール等により通知します。

第一次選考：令和8年12月25日（金）を目途にお知らせします。

第二次選考：令和9年2月3日（水）を目途にお知らせします。

第三次選考：令和9年2月22日（月）を目途にお知らせします。

6. 合格者の決定等

- （1）最終合格者は、書類選考、筆記試験及び面接試験に基づき、総合的に判定し決定します。
- （2）受験資格がないことが判明した場合又は履歴書の記載に虚偽の内容があった場合は、合格を取り消します。
- （3）試験の成績等については、開示しません。

7. 給与

- （1）独立行政法人国立高等専門学校機構教職員給与規則により決定します。
基本給（初任給）195,800 円（高校卒 18 歳の標準例）
基本給（初任給）232,000 円（大学卒 22 歳の標準例）
※既卒者で民間企業等の勤務経験がある場合は、経験年数等によって上記金額から加算あり
- （2）賞与（期末手当・勤勉手当）は年2回支給します。（6月と12月）
- （3）支給要件を満たす場合には、各種手当（通勤・住居・扶養手当等）が支給されます。

8. 勤務時間、休暇等

- （1）勤務時間は、原則として8時30分から17時00分（休憩時間45分）の1日7時間45分です。
- （2）休日は、原則として土・日曜日（週休2日）、国民の祝日に関する法律に規定する休日、年末・年始（12月29日～1月3日）です。ただし、1年単位の変形労働時間制を採用しているため学校行事に対応したカレンダーとなります。休日に勤務を命じられた場合は、休日の振替または代休付与等を行います。
- （3）有給休暇の制度は、独立行政法人国立高等専門学校機構教職員の労働時間、休暇等に関する規則によります。
- （4）その他教職員の就業に関する事項は、独立行政法人国立高等専門学校機構教職員就業規則により決定します。

9. 勤務地、転勤等

- （1）勤務地は、本校の所在地となります。
- （2）キャリア形成の一環として、他の国立高等専門学校、国立大学法人、独立行政法人等へ転勤又は出向を命じることがあります。

10. 福利厚生

- (1) 文部科学省共済組合へ加入することになり、短期給付事業（健康保険等に関するもの）、長期給付事業（年金等に関するもの）、その他福祉事業（保養施設の利用、積立貯金等）を受けることができます。
- (2) 雇用保険、労災保険に加入します。

11. その他

- (1) 業務従事に当たっては、令和 8 年 12 月 25 日施行予定の学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律（令和 6 年法律第 69 号。以下「こども性暴力防止法」といいます。）に基づき、特定性犯罪の前科の有無を確認するための犯罪事実確認が必要となる場合があります。特定性犯罪の前科がある場合（特定性犯罪事実該当者の場合）は、こども性暴力防止法に基づき、特定の業務に従事させないこと等の措置を講じることとなる可能性があるため、当法人の採用条件の一つとして、特定性犯罪の前科がないことを求めることとしています。このため、予め、採用選考過程において、誓約書や履歴書等により、特定性犯罪の前科の有無を確認いたします。 ※「特定性犯罪」、「特定性犯罪事実該当者」の内容は誓約書裏面をご参照ください。
- (2) 本試験の受験に要する費用は、すべて応募者の負担になります。
- (3) 応募者から取得する個人情報、本試験の目的を達成するために利用するものであり、本試験に関係のない第三者への提供及び公表は一切いたしません。
- (4) 応募書類等は、原則返却いたしません。